

1. 件名：福島第一原子力発電所におけるサブドレン及び地下水ドレンの稼働状況等に係る面談
2. 日時：令和4年8月26日（金）13時30分～14時10分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
松田室長補佐、高木係長、横山係長  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、サブドレン及び地下水ドレンの稼働状況等に関して、資料に基づき説明があった。

- サブドレン・地下水ドレンの稼働概要、水位変動
- サブドレン及び地下水ドレン（ウェルポイントも含む）汲み上げ量
- サブドレン・地下水ドレンの水質
- 地下水ドレン中継タンクの水質
- サブドレン No. 45 及びNo.212 の詰まり抑制対策について
  - ✓ サブドレン No. 45 及びNo.212 の詰まり抑制対策として、PE 配管を現状の 40A 相当から 80A 相当へ変更すること、ユニット配管を簡素化し曲がり角を削減すること、揚水ポンプの仕様を変更することを予定している。
  - ✓ また、PE 配管を 80A 相当に変更するにあたり配管ルートの一部変更を計画しており、実施計画の変更申請を計画している。

○原子力規制庁は、上記の説明内容を確認した。

#### 6. その他

- ・資料：
  - サブドレン稼働状況について
  - 地下水ドレンの稼働状況について

以上